

11月20日から2日間、小倉で開催された日本非破壊検査協会秋季講演大会に参加しました。私は2日目の午前中に口頭発表を行う予定でしたが、2日分の旅費を支給いただいたため、20日に北九州・小倉へ向かいました。

20日は大会の懇親会に参加しました。懇親会では、私と近い分野で研究を行っている学生と知り合うことができ、有意義な交流となりました。また、企業の方々ともお話しする機会があり、企業における研究の進め方や考え方を伺うことができ、興味深い学びとなりました。懇親会後には北九州の夜景を見に行きました。北九州は「日本新三大夜景」に認定されており、訪れた門司港レトロ展望台からの景色は「日本夜景遺産」にも登録されているとのことで、美しい景色を楽しむことができました。

21日の口頭発表では、想像以上に多くの聴衆の前での発表となり、大変緊張しました。自分では想定していなかった質問もいただき、新たな視点を得る良い機会となりました。また、以前NDEフォーラムでお会いした学生の発表も聞くことができ、学会を重ねる中で情報交換できる知り合いが増えていくことに、学会参加の醍醐味を感じました。一方で、途中から理解が追いつかない講演も多く、改めて自身の知識不足を実感しました。

今回得られた経験を今後の研究活動に活かし、より一層精進していきたいと思います。



門司港からの夜景